

## けんしやうじ 「見性寺のタラヨウ」

- 指 定 千曲市指定天然記念物 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市大字新山 625 番地 見性寺境内
- 所 有 者 見性寺
- 概 要 タラヨウ 1 本 寸法：幹周り 1.95m
- 公 開 いつでも可

タラヨウは暖たかい山地に自生するモチノキ科の常緑高木<sup>じやうりよくこうぼく</sup>で、樹皮にトリモチを含み、葉を熱すると斑点が現れるので「紋付シバ<sup>もんつき</sup>」とも呼びます。また、葉を傷つけるとその傷跡が残るので、葉に字を書くことも出来ます。昔、万葉歌人が「たらよう」の葉に書いて恋人に届けたことから、葉書きといわれ今日の郵便はがきの語源ともいわれています。

このタラヨウは本堂前であって幹周り 1.95mで、樹勢もよく、樹姿も美しく、当地方にはまれに見る木です。タラヨウは温暖な山地に自生する木で、静岡県以西によく見られますが、東日本にはあまりなく、珍しいものです。

